

## 大阪府は0～9歳にもコロナ抗原検査キットを無料配布開始予定

9月28日(水)から大阪府内在住の10歳から64歳の症状のある方を対象に、検査キットを自宅に届ける大阪府検査キット配布センターが稼働していますが、大阪府は新型コロナウイルスと季節性インフルエンザが同時流行し、子どもの発熱外来がひっ迫するおそれがあるとして、0から9歳児について、コロナウイルス抗原検査キットを予め無料配布すると発表しました。個人対象では11月4日正午から11月30日の間に、1人について2キットが通常2～3日で配布されます。

出典：産経新聞HP『大阪府、0～9歳に抗原検査キットを無料配布』配信日：2022年10月27日

## 6か月から4歳の乳幼児用コロナワクチンを開始します

生後6か月から4歳を対象に、乳幼児用新型コロナワクチンの取扱いを開始します。平成29年12月2日から令和4年6月1日までに生まれた方に、10月31日に接種券が発送されたはずですが、接種は3回あります。1・2回目の間隔は通常3週間、2・3回目の間隔は少なくとも8週間です。ただし、特例臨時接種の実施期間が2023年3月31日であるため、3回目をそれまでに完了する必要があります。有効成分は12歳以上ワクチンの1/10量です。1回0.2mLで、筋肉注射は同じです。1歳未満は太もも、1～2歳は太ももあるいは上腕、3歳以上は上腕になりますが、明らかに筋肉量が少ない場合などは年齢に関係なく太ももに接種することもできます。効果としましては、3回目接種後7日以降で発症予防効果は73.2%とあります。副反応の頻度を下記に示します。当科実施日は11月9日以降の水曜の13:00からの一般ワクチン専用時間の特定日を予定しています。

- ・5歳の誕生日の前日からは5～11歳用の小児用コロナワクチンの対象になります。
- ・乳幼児用ワクチンで1回目あるいは2回目接種後に5歳になった場合は、残りも乳幼児用で受けてください。
- ・他のワクチンとは、インフルエンザワクチン以外の場合、前後とも13日以上の間隔が必要です。インフルエンザワクチンとコロナワクチンの組み合わせのみ、法律的には同時接種も可能です。

年 齢	症 状(発現割合：1回目接種後→2回目接種後→3回目接種後)											
生後6か月～1歳	易刺激性(※1)	51.2%	→	47.4%	→	43.6%	発熱 腫脹(※3) 発赤	7.2%	→	7.4%	→	6.8%
	食欲減退	22.2%	→	22.2%	→	20.2%		3.9%	→	3.9%	→	2.7%
	傾眠状態	27.0%	→	23.8%	→	19.9%		10.6%	→	9.3%	→	7.1%
	圧痛	16.6%	→	15.0%	→	16.0%						
2歳～4歳	疼痛	30.8%	→	31.0%	→	26.7%	腫脹(※3) 嘔吐 悪寒 筋肉痛 関節痛	3.7%	→	5.7%	→	3.1%
	疲労	29.7%	→	25.7%	→	24.5%		3.0%	→	3.4%	→	1.6%
	発赤	8.8%	→	11.4%	→	10.9%		2.3%	→	3.0%	→	3.3%
	下痢	7.7%	→	6.7%	→	5.1%		2.4%	→	2.6%	→	2.0%
	発熱	5.2%	→	4.9%	→	5.1%		0.8%	→	1.4%	→	1.3%
	頭痛	4.5%	→	4.6%	→	4.9%						

(※1)不機嫌 (※2)眠たくなる様子 (※3)注射部位の腫れ

出典：堺市HP『乳幼児(生後6カ月～4歳)接種の概要』更新日：2022年10月25日、Pfizer HP『適正使用ガイド [コミュニティ筋注(1価:起源株)、コミュニティ筋注5～11歳用、コミュニティ筋注6カ月～4歳用] 2022年10月作成(第1版)』、厚生労働省HP『新型コロナワクチン接種についてのお知らせ 生後6か月から4歳のお子様の保護者の方へ』

## 5歳から11歳の小児用コロナワクチンの3回目受付中

早ければ9月15日(水)発送で、5～11歳の小児用コロナワクチンの3回目の接種券が配送されています。当科では特定の土曜日に行っています。お電話(072-297-7771)か受付でご予約ください。こちらは12歳以上とは違い、従来型のファイザーワクチンで、2・3回目の間隔は5か月以上のままです。

## 12歳以上の2価コロナワクチンは11月に空きがほぼありません

12歳以上で、2回目接種が終了しているなら、10月21日以降、最後のコロナワクチン接種から3か月以上で2価コロナワクチンを打つことができることになり、一気に対象者が増え、当科では11月のコロナワクチン枠に空きがほぼなくなりました。発熱外来をしながら、インフルエンザワクチンや小児一般ワクチンも行っており、簡単に接種回数を増やせない状況です。12月をお待ちいただくか、集団接種会場をご利用ください。なお、当科では11月14日からは同じ2価コロナワクチンでも、従来株/オミクロン株BA.1対応から従来株/オミクロン株BA.4・5対応ワクチンに切り替わります。

# 日本脳炎ワクチン、追加接種やⅡ期も予約受付を再開しています

## 子宮頸がんワクチンのキャッチアップ接種を受付中

堺市在住の平成9年4月2日から平成18年4月1日生まれの方で、高校2年以降に、サーバルックス®かガーダシル®を自費で受けた方は、償還払いが可能かもしれません。堺市HP『子宮頸がん予防ワクチン(HPVワクチン)のキャッチアップ接種について』更新日 2022/10/3

## 大人の風しん第5期定期接種の抗体検査・予防接種、受付中

あかざわ小児科  
の現在の体制

感冒症状の**全くない方専用**

午前診 9:00~10:30  
夕方診 17:00~17:30

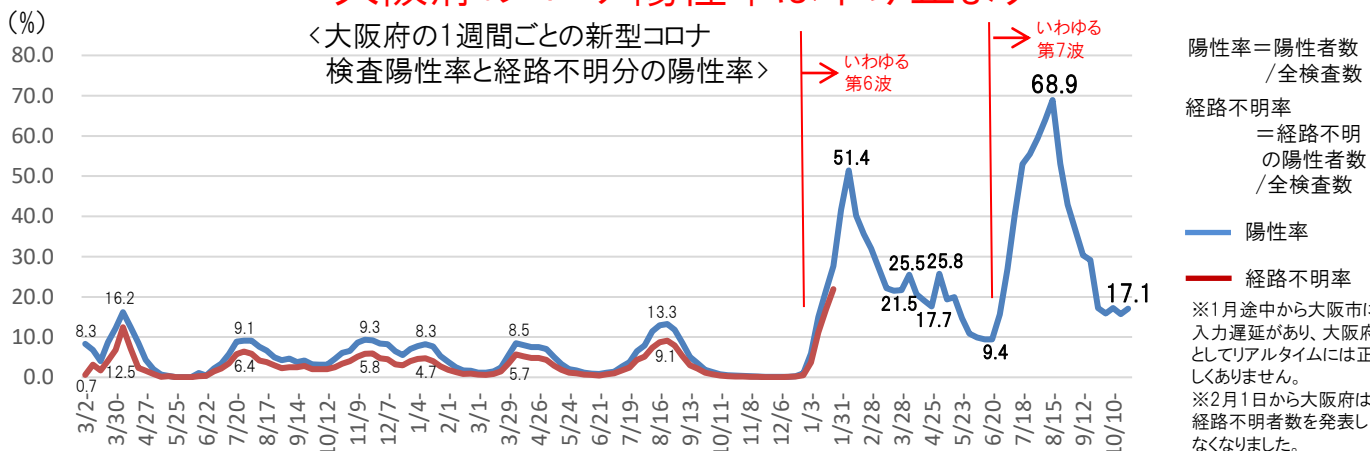
全く感冒症状のない方は、乳児検診、小児一般予防接種、新型コロナワクチン接種、高齢者の肺炎球菌ワクチン接種、気管支喘息等の慢性疾患の方の定期受診、皮膚疾患、便秘症などを指します。

## 当科のコロナ抗原検査の陽性率

検査日	検査数	陽性者数	みなし陽性者数	陽性率
2/2~5	10	3	0	30%
2/7~12	21	10	4	56%
2/14~19	11	4	0	36%
2/21~26	5	3	0	60%
2/28~3/5	21	13	1	64%
3/7~12	14	4	3	41%
3/14~19	14	6	2	50%
3/21~26	13	6	1	50%
3/28~4/2	10	0	0	0%
4/4~9	9	1	0	11%
4/11~16	18	2	0	11%
4/18~23	14	3	0	21%
4/25~30	21	7	3	42%
5/2~7	9	1	0	11%
5/9~14	18	2	2	20%
5/16~21	10	1	2	25%
5/23~28	14	3	0	21%
5/30~6/4	8	0	0	0%
6/6~11	9	1	0	11%
6/13~18	3	0	0	0%
6/20~25	10	1	0	10%
6/27~7/2	8	1	0	13%
7/4~9	11	4	1	42%
7/11~16	31	14	0	45%
7/19~23	36	13	0	36%
7/25~30	47	13	6	36%
8/1~6	23	12	4	59%
8/8~10	15	6	3	50%
8/16~20	20	11	6	65%
8/22~27	27	8	2	34%
8/29~9/3	10	4	2	50%
9/5~10	18	3	2	25%
9/12~17	26	3	1	15%
9/20~24	7	2	1	38%
9/25~10/1	23	6	1	29%
10/2~8	17	3	0	18%
10/9~15	16	3	0	19%
10/16~22	18	4	0	22%
10/23~29	11	1	0	9%
計、平均	626	182	47	34%

当科での週別のコロナ抗原検査の件数と陽性者数、陽性率です。陽性率は(陽性者数+みなし陽性者数)/(抗原検査数+みなし陽性者数)で計算しています。8月16日から20日の週の陽性率が65%と一番高く、10月23日から29日の週は9%でした。

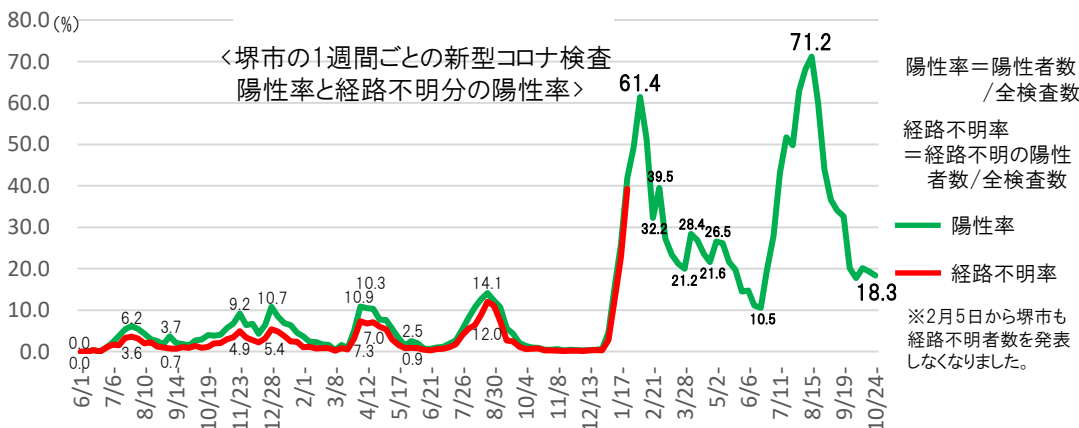
## 大阪府のコロナ陽性率は下げ止まり



大阪府の新型コロナ検査陽性率は8月15日から21日の週に過去最高の68.9%になり、10月24日から30日の週は17.1%で、下げ止まっているように見えます。大阪府HP『大阪府の最新感染動向 最終更新 2022/10/30』

## 堺市のコロナ陽性率も下げ止まり

堺市の陽性率も2022年8月15日から21日の週に過去最高の71.2%のピークを迎え、10月24日から30日の週は18.3%で、下げ止まっているように見えます。



出典：堺市危機管理室 Twitter 最終更新 2022/10/30

11月・担当医の変更

なし